

部署名	タイトル	著者
薬剤部	arbekacin sulfateの新生児母集団パラメータ解析に基づいた初期投与設計法の再評価. 日本化学療法学会雑誌 54(1):520-525, 2006[原著論文]	木村 利英, 佐藤雅彦, 野々山勝人, YAGO KAZUO, 石井正浩, 砂川慶介: arbekacin sulfateの新生児母集団パラメータ解析に基づいた初期投与設計法の再評価. 日本化学療法学会雑誌 54(1):520-525, 2006[原著論文]
薬剤部	改良型溶液容器「スタンバグ」の有効性に関する研究. 日本病院薬剤師会雑誌 42(6):791-794, 2006[原著論文]	佐川 賢一, 川野 良子: 改良型溶液容器「スタンバグ」の有効性に関する研究. 日本病院薬剤師会雑誌 42(6):791-794, 2006[原著論文]
薬剤部	PETへの薬剤師の関与. 日本薬師雑誌 42(5):605-608, 2006[総説]	渡辺 隆, 佐川 賢一: PETへの薬剤師の関与. 日本薬師雑誌 42(5):605-608, 2006[総説]
臨床工学部	Time decay of internal filtration flow rate in a polysulfone membrane dialyzer. Blood Purification 2006 Abstracts 24:472, 2006[一般講演]	: Time decay of internal filtration flow rate in a polysulfone membrane dialyzer. Blood Purification 2006 Abstracts 24:472, 2006[一般講演]
臨床工学部	二重膜透過血液分離交換法と加温式リサキュレーション法. 第26回日本アフェレンシ学会学術大会抄録集 25(Supplement):166, 2006[指定講演]	: 二重膜透過血液分離交換法と加温式リサキュレーション法. 第26回日本アフェレンシ学会学術大会抄録集 25(Supplement):166, 2006[指定講演]
臨床工学部	アンケート調査結果: アクセス管理の現状調査. 第10回アクセス研究会記念大会プログラム・抄録集(プログラム・抄録集):54, 2006[シンポジウム]	: アンケート調査結果: アクセス管理の現状調査. 第10回アクセス研究会記念大会プログラム・抄録集(プログラム・抄録集):54, 2006[シンポジウム]
臨床工学部	新しいHDF療法(間歇的補液HDF:intermittent infusion HDF)構築の可能性を探る. 第51回日本透析医学会学術大会・総会 39(Suppl):575, 2006[シンポジウム]	: 新しいHDF療法(間歇的補液HDF:intermittent infusion HDF)構築の可能性を探る. 第51回日本透析医学会学術大会・総会 39(Suppl):575, 2006[シンポジウム]
臨床工学部	新しいHDF療法(間歇的補液HDF:intermittent infusion HDF)構築の可能性を探る. 第12回日本HDF研究会プログラム・予稿集(プログラム・予稿集):71, 2006[一般講演]	: 新しいHDF療法(間歇的補液HDF:intermittent infusion HDF)構築の可能性を探る. 第12回日本HDF研究会プログラム・予稿集(プログラム・予稿集):71, 2006[一般講演]
臨床工学部	新しいHDF療法(間歇的補液HDF:intermittent infusion HDF)構築の可能性を探る. 日本医工学治療学会第22回学術大会抄録集 18(抄録集):120, 2006[一般講演]	: 新しいHDF療法(間歇的補液HDF:intermittent infusion HDF)構築の可能性を探る. 日本医工学治療学会第22回学術大会抄録集 18(抄録集):120, 2006[一般講演]
臨床工学部	第Ⅰ期血液モニタを指標とした水分管理の構築. 頁なし[指定講演]	: 第Ⅰ期血液モニタを指標とした水分管理の構築. 頁なし[指定講演]
臨床工学部	透析患者における閉塞性動脈硬化症(ASO)の現状と治療. 第6回技術講習会プログラム. 頁なし[指定講演]	: 透析患者における閉塞性動脈硬化症(ASO)の現状と治療. 第6回技術講習会プログラム. 頁なし[指定講演]
臨床工学部	適正透析: 一人ひとりの患者にきめ細かい透析を施行するために. 頁なし[指定講演]	: 適正透析: 一人ひとりの患者にきめ細かい透析を施行するために. 頁なし[指定講演]
臨床工学部	シャント機能評価. 頁なし[指定講演]	: シャント機能評価. 頁なし[指定講演]
臨床工学部	VALIDITY OF INTERMITTENT INFUSION HEMODIAFILTRATION. ASAIO Journal 52(2):71A, 2006[一般講演]	: Eguchi Kai, Minoshima Michio: VALIDITY OF INTERMITTENT INFUSION HEMODIAFILTRATION. ASAIO Journal 52(2):71A, 2006[一般講演]
臨床工学部	LCAP療法専用装置Plasaut.LCの使用経験報告. 第13回東京都臨床工学会学術大会発表論文集 16(29):21, 2006[一般講演]	: 伊部紀子, 加藤紀子, 村瀬泰子, 松本和之, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆: LCAP療法専用装置Plasaut.LCの使用経験報告. 第13回東京都臨床工学会学術大会発表論文集 16(29):21, 2006[一般講演]
臨床工学部	補助人工心臓「EVAHEART」装着患者のQOL～ 退院、在宅管理、そして社会復帰へ ～. 補助人工心臓「EVAHEART」装着患者のQOL～ 退院、在宅管理、そして社会復帰へ ～[シンポジウム]	: 補助人工心臓「EVAHEART」装着患者のQOL～ 退院、在宅管理、そして社会復帰へ ～. 補助人工心臓「EVAHEART」装着患者のQOL～ 退院、在宅管理、そして社会復帰へ ～[シンポジウム]
臨床工学部	次世代型補助人工心臓EVAHEARTの在宅療養プログラムと臨床工学士の役割. 次世代型補助人工心臓EVAHEARTの在宅療養プログラムと臨床工学士の役割. 次世代型補助人工心臓EVAHEARTの在宅療養プログラムと臨床工学士の役割. 一般講演]	: 次世代型補助人工心臓EVAHEARTの在宅療養プログラムと臨床工学士の役割. 次世代型補助人工心臓EVAHEARTの在宅療養プログラムと臨床工学士の役割. 一般講演]
臨床工学部	CLINICAL TRIAL OF EVAHEART: NEXT GENERATION LEFT VENTRICULAR ASSIST DEVICE. CLINICAL TRIAL OF EVAHEART: NEXT GENERATION LEFT VENTRICULAR ASSIST DEVICE. [一般講演]	: CLINICAL TRIAL OF EVAHEART: NEXT GENERATION LEFT VENTRICULAR ASSIST DEVICE. CLINICAL TRIAL OF EVAHEART: NEXT GENERATION LEFT VENTRICULAR ASSIST DEVICE. [一般講演]
臨床工学部	脳酸養化モニターを参考にした脳循環法の選択. 脳酸養化モニターを参考にした脳循環法の選択. [一般講演]	: 脳酸養化モニターを参考にした脳循環法の選択. 脳酸養化モニターを参考にした脳循環法の選択. [一般講演]
臨床工学部	ハウジング形状を変更したAPS-15 SAの水系透析実験による性能評価. 腎と透析 61:251, 2006[一般講演]	: 石森 勇, 山田祐史, 村上 淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉 隆: ハウジング形状を変更したAPS-15 SAの水系透析実験による性能評価. 腎と透析 61:251, 2006[一般講演]
臨床工学部	ダイアライザ入圧の振幅を用いた脱血圧、血液ポンプ吐出量のモニタリング法の機械モデルによる検討. 日本透析医学会雑誌 39(suppl.1):677, 2006[一般講演]	: 石森 勇, 坂上貴光, 鈴木雄太, 小田祐英, 茂木佳奈, 村上 淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉 隆, 立花英幸, 今井正巳: ダイアライザ入圧の振幅を用いた脱血圧、血液ポンプ吐出量のモニタリング法の機械モデルによる検討. 日本透析医学会雑誌 39(suppl.1):677, 2006[一般講演]
臨床工学部	評価記入用フォーマットを用いた経腸栄養ポンプの比較検討. 医科器械学 76(4):264, 2006年1-一般講演]	: 小糸敦子, 杉浦剛一, 橋本保樹, 酒井基広, 金子岩和, 峰島三千男: 評価記入用フォーマットを用いた経腸栄養ポンプの比較検討. 医科器械学 76(4):264, 2006年1-一般講演]
臨床工学部	Solute removal characteristics in Internal Filtration Enhanced Hemodialysis (IFEHD). Hemodialysis International 10(1):127, 2006[一般講演]	: Minoshima Michio, Ishimori Isamu, Akiba Takashi: Solute removal characteristics in Internal Filtration Enhanced Hemodialysis (IFEHD). Hemodialysis International 10(1):127, 2006[一般講演]
臨床工学部	血液浄化分野に求められる臨床工学士に求められるもの(特別講演). [指定講演]	: 峰島三千男: 血液浄化分野に求められる臨床工学士に求められるもの(特別講演). [指定講演]
臨床工学部	アフェレンシ治療における分離技術の基礎と最近のトピックス(特別講演). [指定講演]	: 峰島三千男: アフェレンシ治療における分離技術の基礎と最近のトピックス(特別講演). [指定講演]
臨床工学部	透析療法における技術的動向と近未来(特別講演). [指定講演]	: 峰島三千男: 透析療法における技術的動向と近未来(特別講演). [指定講演]
臨床工学部	透析療法における技術的動向と近未来(特別講演). [指定講演]	: 峰島三千男: 透析療法における技術的動向と近未来(特別講演). [指定講演]
臨床工学部	アフェレンシ領域で利用されている分離技術の基礎(特別講演). 第10回日本アフェレンシ学会中部地方会抄録集:3, 2006[指定講演]	: 峰島三千男: アフェレンシ領域で利用されている分離技術の基礎(特別講演). 第10回日本アフェレンシ学会中部地方会抄録集:3, 2006[指定講演]
臨床工学部	アフェレンシ用膜型分離機の牛血系評価法(特集 アフェレンシ療法における技術的進歩: 最近のトピックスから). 日本アフェレンシ学会雑誌 25(2):85-91, 2006[総説]	: 峰島三千男: アフェレンシ用膜型分離機の牛血系評価法(特集 アフェレンシ療法における技術的進歩: 最近のトピックスから). 日本アフェレンシ学会雑誌 25(2):85-91, 2006[総説]
臨床工学部	これからのHPMに求められるもの(シンポジウム ハイパフォーマンス・メンブレンを再検証する). 第21回ハイパフォーマンス・メンブレン研究会プログラム・抄録集:25, 2006[シンポジウム]	: 峰島三千男: これからのHPMに求められるもの(シンポジウム ハイパフォーマンス・メンブレンを再検証する). 第21回ハイパフォーマンス・メンブレン研究会プログラム・抄録集:25, 2006[シンポジウム]
臨床工学部	マイクロリアクタ型人工腎臓システムの開発の可能性(シンポジウム 新たな科学技術はどうか透析医学に活用されるか). 日本透析医学会雑誌 39(Supplement1):578, 2006[シンポジウム]	: 峰島三千男: マイクロリアクタ型人工腎臓システムの開発の可能性(シンポジウム 新たな科学技術はどうか透析医学に活用されるか). 日本透析医学会雑誌 39(Supplement1):578, 2006[シンポジウム]
臨床工学部	工学系サイドから見た透析用語使用上の問題点(ミニ・シンポジウム透析医学用語の作成に向けて). 日本透析医学会雑誌 39(Supplement1):581, 2006[シンポジウム]	: 峰島三千男: 工学系サイドから見た透析用語使用上の問題点(ミニ・シンポジウム透析医学用語の作成に向けて). 日本透析医学会雑誌 39(Supplement1):581, 2006[シンポジウム]
臨床工学部	ナビゲーション透析の可能性(ワークショップ これからの透析装置に求められる新技術). 日本透析医学会雑誌 39(Supplement1):591, 2006[シンポジウム]	: 峰島三千男: ナビゲーション透析の可能性(ワークショップ これからの透析装置に求められる新技術). 日本透析医学会雑誌 39(Supplement1):591, 2006[シンポジウム]
臨床工学部	脱血モニタ展開への可能性(シンポジウム血液浄化におけるNICOMM<ブレーザ>血液計測の有用性). [シンポジウム]	: 峰島三千男, 山田 祐史, 江口 圭: 脱血モニタ展開への可能性(シンポジウム血液浄化におけるNICOMM<ブレーザ>血液計測の有用性). [シンポジウム]
臨床工学部	血液浄化器の機能分類にみあった性能評価基準の再検討(コンセンサスカンファレンス血液浄化器の機能分類にみあった性能評価基準、透析液水質基準の再検討). 第12回日本HDF研究会プログラム・抄録集:41, 2006[シンポジウム]	: 峰島三千男: 血液浄化器の機能分類にみあった性能評価基準の再検討(コンセンサスカンファレンス血液浄化器の機能分類にみあった性能評価基準、透析液水質基準の再検討). 第12回日本HDF研究会プログラム・抄録集:41, 2006[シンポジウム]
臨床工学部	ダイアライザ透析液側におけるチャネリングの測定. 第34回東京透析懇談会プログラム・抄録集:18, 2006[一般講演]	: 茂木佳奈, 石森 勇, 鈴木聡, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆: ダイアライザ透析液側におけるチャネリングの測定. 第34回東京透析懇談会プログラム・抄録集:18, 2006[一般講演]
臨床工学部	適正透析における最近の動向と今後の展望. 勉強会抄録集:頁なし, 2006[指定講演]	: 村上 淳: 適正透析における最近の動向と今後の展望. 勉強会抄録集:頁なし, 2006[指定講演]
臨床工学部	ダイアライザの種類と透析条件. 第10回血液透析技術基礎セミナーテキスト:97, 2006[指定講演]	: 村上 淳: ダイアライザの種類と透析条件. 第10回血液透析技術基礎セミナーテキスト:97, 2006[指定講演]
臨床工学部	透析用血液回路の標準化に関する報告書の改訂と今後の課題. 日本透析医学会雑誌 39(1):593, 2006[シンポジウム]	: 村上 淳: 透析用血液回路の標準化に関する報告書の改訂と今後の課題. 日本透析医学会雑誌 39(1):593, 2006[シンポジウム]
臨床工学部	透析液濃度中溶質濃度モニタリングシステムの安全監視装置としての有用性の検討. 医工学治療 52(18):120, 2006[一般講演]	: 村上 淳, 海老沢英夫, 村瀬泰子, 角田飛鳥, 石和希伊子, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉 隆: 透析液濃度中溶質濃度モニタリングシステムの安全監視装置としての有用性の検討. 医工学治療 52(18):120, 2006[一般講演]
臨床工学部	当センターにおける標準的血液回路への取り組み. 日本臨床工学会誌(26):150, 2006[一般講演]	: 村上 淳: 当センターにおける標準的血液回路への取り組み. 日本臨床工学会誌(26):150, 2006[一般講演]
臨床工学部	当センターにおける標準的血液回路への取り組み. 日本臨床工学会誌(28):151-152, 2006[研究報告]	: 村上 淳, 尾原 英利, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉 隆: 当センターにおける標準的血液回路への取り組み. 日本臨床工学会誌(28):151-152, 2006[研究報告]
臨床工学部	ダイアライザ透析液側におけるチャネリングの測定. 第34回東京透析懇談会プログラム・抄録集:16, 2006[一般講演]	: 小田順一, 坂上貴光, 峰松佑輔, 清水幹夫, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆: ダイアライザ透析液側におけるチャネリングの測定. 第34回東京透析懇談会プログラム・抄録集:16, 2006[一般講演]
臨床工学部	旭化成メディカル社製ADP-01の透過特性の検討. 第34回東京透析懇談会プログラム・抄録集:16, 2006[一般講演]	: 小田順一, 坂上貴光, 峰松佑輔, 清水幹夫, 金子岩和, 菊池勘, 峰島三千男, 秋葉隆: 旭化成メディカル社製ADP-01の透過特性の検討. 第34回東京透析懇談会プログラム・抄録集:16, 2006[一般講演]

部署名	タイトル	著者
臨床工学部	透析モニタHD02の測定精度の検討. 第10回アクセス研究会記念大会プログラム・抄録集:73, 2006[一般講演]	小田順一, 横手卓也, 宮尾眞輝, 加藤紀子, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:透析モニタHD02の測定精度の検討. 第10回アクセス研究会記念大会プログラム・抄録集:73, 2006[一般講演]
臨床工学部	安全管理を確実にするための臨床工学技士の取り組み. 医工学治療 18(Supplement):91, 2006年[シンボ等]	酒井基広, 杉野陽一, 鈴木聡, 金子岩和, 峰島三千男:安全管理を確実にするための臨床工学技士の取り組み. 医工学治療 18(Supplement):91, 2006年[シンボ等]
臨床工学部	酸素ポンプ用圧力調整器の発火事故2例について. 医科器械学 76(4):252, 2006年[一般講演]	酒井基広, 杉野陽一, 橋本順, 小糸敦子, 金子岩和, 峰島三千男:酸素ポンプ用圧力調整器の発火事故2例について. 医科器械学 76(4):252, 2006年[一般講演]
臨床工学部	ユーザから見たセーフティ針の有用性-通常針との安全性・操作性の比較-. 第33回日本血液浄化技術研究会学術大会・総会抄録集:項なし, 2006[シンボ等]	坂上貴光, 村上淳, 金子岩和, 池辺宗三人, 峰島三千男, 秋葉隆:ユーザから見たセーフティ針の有用性-通常針との安全性・操作性の比較-. 第33回日本血液浄化技術研究会学術大会・総会抄録集:項なし, 2006[シンボ等]
臨床工学部	血液透析における実血流モニタの使用経験. 医工学治療学会第22回学術大会抄録集 18(52):129, 2006[一般講演]	坂上貴光, 石森 勇, 鈴木雄太, 小田祐美, 茂木佳奈, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆, 立花英幸, 今井正巳:血液透析における実血流モニタの使用経験. 医工学治療学会第22回学術大会抄録集 18(52):129, 2006[一般講演]
臨床工学部	ハンディーエコーiLook25によるバスキューアアクセス管理の有用性. 第10回アクセス研究会大会抄録:項なし, 2006[一般講演]	坂上貴光, 鈴木 聡, 横手卓也, 村上淳, 金子岩和, 池辺宗三人, 峰島三千男, 秋葉隆:ハンディーエコーiLook25によるバスキューアアクセス管理の有用性. 第10回アクセス研究会大会抄録:項なし, 2006[一般講演]
臨床工学部	ヒト中皮細胞株を用いた細胞シートの組織化制御の試み. 第44回日本人工臓器学会予集 35(2):s-32, 2006/10/1[シンボ等]	崎山亮一, 関根秀一, 秋山義勝, 岡野光夫, 新田孝作, 峰島三千男:ヒト中皮細胞株を用いた細胞シートの組織化制御の試み. 第44回日本人工臓器学会予集 35(2):s-32, 2006/10/1[シンボ等]
臨床工学部	取戻リング型ダイヤライザにおける内部通過促進現象. 日本医工学治療学会 第22回学術大会抄録集 18(suppl):102, 2006[一般講演]	崎山亮一, 石森勇, 春原隆司, 増田利明, 峰島三千男:取戻リング型ダイヤライザにおける内部通過促進現象. 日本医工学治療学会 第22回学術大会抄録集 18(suppl):102, 2006[一般講演]
臨床工学部	腹膜繊維症改善を目的としたヒト中皮細胞株細胞シートの作製と移植の試み. 第12回日本腹膜透析研究会/国際腹膜透析シンポジウムProgram/Abstracts:153, 2006/10/1[一般講演]	崎山亮一, 関根秀一, 秋山義勝, 岡野光夫, 峰島三千男:腹膜繊維症改善を目的としたヒト中皮細胞株細胞シートの作製と移植の試み. 第12回日本腹膜透析研究会/国際腹膜透析シンポジウムProgram/Abstracts:153, 2006/10/1[一般講演]
臨床工学部	APS-155における内部通過流速の経時変化. 第12回日本HDF研究会プログラム・抄録集, 2006[一般講演]	崎山亮一, 石森勇, 峰島三千男:APS-155における内部通過流速の経時変化. 第12回日本HDF研究会プログラム・抄録集, 2006[一般講演]
臨床工学部	当院の透析患者における閉塞性動脈硬化症(ASO)の合併率とその対応. 第34回東京透析懇談会プログラム・抄録集:21, 2006[一般講演]	角田 飛鳥, 斎藤浩夫, 江口 圭, 金野好恵, 加藤紀子, 鈴木雄太, 小田祐美, 村上淳, 金子岩和, 三和奈穂子, 峰島三千男, 秋葉隆:当院の透析患者における閉塞性動脈硬化症(ASO)の合併率とその対応. 第34回東京透析懇談会プログラム・抄録集:21, 2006[一般講演]
臨床工学部	フォルムABIを用いたスクリーニング検査実施による当センター透析患者の閉塞性動脈硬化症(ASO)合併率とその対応. 第26回日本アフェシス学会学術大会抄録集:130, 2006[一般講演]	角田 飛鳥, 江口 圭, 金野好恵, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:フォルムABIを用いたスクリーニング検査実施による当センター透析患者の閉塞性動脈硬化症(ASO)合併率とその対応. 第26回日本アフェシス学会学術大会抄録集:130, 2006[一般講演]
臨床工学部	新しい人工腎臓治療システムの開発をめざした膜蒸留技術の基礎的検討. 東京女子医科大学雑誌 76(10・11):410-416, 2006[原著論文]	鈴木 聡, 峰島三千男, 新田孝作:新しい人工腎臓治療システムの開発をめざした膜蒸留技術の基礎的検討. 東京女子医科大学雑誌 76(10・11):410-416, 2006[原著論文]
臨床工学部	外部透析システムにもとづく透析液再生型膜蒸留の溶質除去特性とアルブミンの浸透効果を利用した除水特性に対する基礎的・臨床的検討. 医工学治療 18(4):243-251, 2006[原著論文]	鈴木 聡, 峰島三千男, 新田孝作:外部透析システムにもとづく透析液再生型膜蒸留の溶質除去特性とアルブミンの浸透効果を利用した除水特性に対する基礎的・臨床的検討. 医工学治療 18(4):243-251, 2006[原著論文]
臨床工学部	サーモバレーバレーションによる血液水分回収の可能性. 人工臓器 35(2):S16, 2006[シンボ等]	鈴木 聡, 茂木佳奈, 崎山亮一, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:サーモバレーバレーションによる血液水分回収の可能性. 人工臓器 35(2):S16, 2006[シンボ等]
臨床工学部	蒸気透過膜における水移動量に及ぼすガス流量の影響. 日本透析医学会誌 39(S.1):713, 2006[一般講演]	鈴木 聡, 峰松祐輔, 茂木佳奈, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:蒸気透過膜における水移動量に及ぼすガス流量の影響. 日本透析医学会誌 39(S.1):713, 2006[一般講演]
臨床工学部	東レ社製透析装置TR3000Sに搭載された実血流モニタの臨床評価. 第21回ハイパフォーマンスマンメンプレ研究会プログラム・抄録集:60, 2006[一般講演]	鈴木 雄太, 石森 勇, 坂上貴光, 小田祐美, 茂木 佳奈, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆, 立花 英幸, 今井 正巳:東レ社製透析装置TR3000Sに搭載された実血流モニタの臨床評価. 第21回ハイパフォーマンスマンメンプレ研究会プログラム・抄録集:60, 2006[一般講演]
臨床工学部	東レメデカ社製TR-3000Sに搭載された測定血液量モニタの臨床評価. 腎と透析(別冊) 第61巻別冊:287-290, 2006[研究報告]	鈴木 雄太, 石森 勇, 坂上貴光, 小田祐美, 茂木 佳奈, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆, 立花 英幸, 今井 正巳:東レメデカ社製TR-3000Sに搭載された測定血液量モニタの臨床評価. 腎と透析(別冊) 第61巻別冊:287-290, 2006[研究報告]
臨床工学部	アフェシス療法におけるレーザ血流計の有用性. 日本アフェシス学会雑誌1340-5888) 25(3):261-262, 2006[シンボ等]	山田祐史, 江口圭, 角田飛鳥, 鈴木雄太, 村瀬泰子, 山中昭広, 小田順一, 石川聖矢子, 金子岩和, 池辺宗三人, 秋葉隆, 峰島三千男:アフェシス療法におけるレーザ血流計の有用性. 日本アフェシス学会雑誌1340-5888) 25(3):261-262, 2006[シンボ等]
臨床工学部	透析回路内の実血流測定を目的としたレーザ血流計の応用. 日本医工学治療学会 18:131, 2006[一般講演]	山田祐史, 江口圭, 角田飛鳥, 鈴木雄太, 村瀬泰子, 山中昭広, 小田順一, 石川聖矢子, 金子岩和, 池辺宗三人, 秋葉隆, 峰島三千男:透析回路内の実血流測定を目的としたレーザ血流計の応用. 日本医工学治療学会 18:131, 2006[一般講演]
臨床工学部	自己回収血を回路内充填に用いた小児血液浄化の一例. 日本アフェシス学会誌 25(3):261, 2006[一般講演]	自己回収血を回路内充填に用いた小児血液浄化の一例. 日本アフェシス学会誌 25(3):261, 2006[一般講演]
臨床工学部	自己回収血を回路内充填に用いた小児血液浄化の一例. 第28回日本小児腎不全学会プログラム・抄録集:107[一般講演]	自己回収血を回路内充填に用いた小児血液浄化の一例. 第28回日本小児腎不全学会プログラム・抄録集:107[一般講演]
臨床工学部	新しい腹膜機能の評価法(PD非透過率法)その1:技術的側面から-. 第12回 日本腹膜透析研究会/国際腹膜透析シンポジウム プログラム・抄録集:154[一般講演]	新しい腹膜機能の評価法(PD非透過率法)その1:技術的側面から-. 第12回 日本腹膜透析研究会/国際腹膜透析シンポジウム プログラム・抄録集:154[一般講演]
臨床工学部	血漿成分分離器Evaflux-5Aの透過特性におよぼす温度の影響. 日本アフェシス学会雑誌 25(2):153-158, 2006[原著論文]	金野好恵, 江口圭, 峰松祐輔, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:血漿成分分離器Evaflux-5Aの透過特性におよぼす温度の影響. 日本アフェシス学会雑誌 25(2):153-158, 2006[原著論文]
臨床工学部	アフェシス療法における温度変化を利用した分画分離技術. 日本アフェシス学会雑誌 25(2):99-104, 2006[総説]	金野好恵, 江口圭, 峰松祐輔, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:アフェシス療法における温度変化を利用した分画分離技術. 日本アフェシス学会雑誌 25(2):99-104, 2006[総説]
臨床工学部	血漿成分分離能を保持するための至適操作条件の模索. 血漿成分分離器(Evaflux-5A)の分画分離特性に関する温度の影響と膜間圧力差モニタリングの重要性 26(supplement):108, 2006[シンボ等]	金野好恵, 江口圭, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:血漿成分分離能を保持するための至適操作条件の模索. 血漿成分分離器(Evaflux-5A)の分画分離特性に関する温度の影響と膜間圧力差モニタリングの重要性 26(supplement):108, 2006[シンボ等]
臨床工学部	装置自動化に向けてのセーフティマネジメント-. 2006[シンボ等]	宮尾眞輝, 鈴木 聡, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:装置自動化に向けてのセーフティマネジメント-. 2006[シンボ等]
臨床工学部	持続線式血液浄化装置の除水精度の検討. 2006[一般講演]	宮尾眞輝, 相馬 泉, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆, 服部 元史:持続線式血液浄化装置の除水精度の検討. 2006[一般講演]
臨床工学部	定期的な透析装置の消耗部品交換の有用性の検討. 2006[一般講演]	宮尾眞輝, 石森 勇, 横井 良, 横手卓也, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:定期的な透析装置の消耗部品交換の有用性の検討. 2006[一般講演]
臨床工学部	「ワークショップ4 小児診療におけるアフェシスの進歩」小児領域におけるアフェシスの技術的進歩. 日本アフェシス学会雑誌 25(SUPPL):102, 2006[シンボ等]	相馬泉, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆, 服部元史:「ワークショップ4 小児診療におけるアフェシスの進歩」小児領域におけるアフェシスの技術的進歩. 日本アフェシス学会雑誌 25(SUPPL):102, 2006[シンボ等]
臨床工学部	「ワークショップ4急性血液浄化での省力化とリスクマネジメントについて」小児領域での急性血液浄化法におけるリスクマネジメントについて-臨床工学技士の立場から-. 学会抄録集:65, 2006[シンボ等]	相馬泉, 小澤和由, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆, 服部元史:「ワークショップ4急性血液浄化での省力化とリスクマネジメントについて」小児領域での急性血液浄化法におけるリスクマネジメントについて-臨床工学技士の立場から-. 学会抄録集:65, 2006[シンボ等]
臨床工学部	乳児における川崎病ガンマグロブリン不応例に対する血漿交換療法の位置づけ. 学会抄録集:31, 2006[一般講演]	相馬泉, 富村正和, 清水幹夫, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆, 服部元史:乳児における川崎病ガンマグロブリン不応例に対する血漿交換療法の位置づけ. 学会抄録集:31, 2006[一般講演]
臨床工学部	当院における新入職員への教育体制の現状. 日本臨床工学校士会誌 27:98, 2006[一般講演]	相馬泉, 石森勇, 坂上貴光, 尾原英利, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男:当院における新入職員への教育体制の現状. 日本臨床工学校士会誌 27:98, 2006[一般講演]
臨床工学部	長期型バスキューアカテーテル使用上の問題点. 日本透析医学会誌 39(SUPPL):901, 2006[一般講演]	相馬泉, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 服部元史, 秋葉隆:長期型バスキューアカテーテル使用上の問題点. 日本透析医学会誌 39(SUPPL):901, 2006[一般講演]
臨床工学部	小児血液透析における治療条件設定の一考察-数学的シミュレーションによるアプローチ-. 学会抄録集:63, 2006[一般講演]	相馬泉, 村上淳, 金子岩和, 三浦健一郎, 峰島三千男, 秋葉隆, 服部元史:小児血液透析における治療条件設定の一考察-数学的シミュレーションによるアプローチ-. 学会抄録集:63, 2006[一般講演]
臨床工学部	当院における小児透析の実態-小児透析の実施を何が難しくしているのか? なし[指定講演]	:当院における小児透析の実態-小児透析の実施を何が難しくしているのか? なし[指定講演]
臨床工学部	カテーテルケアの実態. なし[指定講演]	:カテーテルケアの実態. なし[指定講演]
臨床工学部	各バスキューアアクセス流量測定法の精度とその実際. 第10回アクセス研究会抄録集, 2006[シンボ等]	横手卓也, 江口圭, 小田順一, 加藤紀子, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:各バスキューアアクセス流量測定法の精度とその実際. 第10回アクセス研究会抄録集, 2006[シンボ等]
臨床工学部	透析モニタHD02の使用経験. 2006[一般講演]	横手卓也, 小田順一, 加藤紀子, 村上淳, 金子岩和, 峰島三千男, 秋葉隆:透析モニタHD02の使用経験. 2006[一般講演]
臨床工学部	プラットアクセス管理を目的としたプラットアクセス流量測定法の意義とその実際. 腎と透析 61(別冊):89-92, 2006[研究報告]	横手卓也:プラットアクセス管理を目的としたプラットアクセス流量測定法の意義とその実際. 腎と透析 61(別冊):89-92, 2006[研究報告]

部署名	タイトル	著者
一次診療科	肝転移を疑ったカテーテル的肝動脈塞栓術で治療した悪性褐色細胞腫の1例. 日本内分泌学会雑誌 81(Suppl):33-36, 2005[症例報告]	西巻桃子, 田辺晶代, 島居信之, 野村 馨, 小原孝男, 高野加寿重:肝転移を疑ったカテーテル的肝動脈塞栓術で治療した悪性褐色細胞腫の1例. 日本内分泌学会雑誌 81(Suppl):33-36, 2005[症例報告]
一次診療科	ステロイド治療患者の降圧薬処方ノウハウ(降圧薬処方ノウハウ). 成人病と生活習慣病 36(4):430-432, 2006[総説]	野村 馨:ステロイド治療患者の降圧薬処方ノウハウ(降圧薬処方ノウハウ). 成人病と生活習慣病 36(4):430-432, 2006[総説]
一次診療科	閉塞性肺脈管炎(内分泌症候群No.1). 別冊日本臨床 717-719, 2006[総説]	野村 馨:閉塞性肺脈管炎(内分泌症候群No.1). 別冊日本臨床 717-719, 2006[総説]
一次診療科	非腫瘍性甲状腺腫(甲状腺疾患の診断と治療). 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 78(4):281-285, 2006[総説]	野村 馨, 広原 合:非腫瘍性甲状腺腫(甲状腺疾患の診断と治療). 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 78(4):281-285, 2006[総説]
一次診療科	Na+水調節における腎臓コルチコイドの役割(体液調節とホルモン). ホルモンと臨床 54(5):27-31, 2006[総説]	齋藤 洋, 野村 馨, 高野 加寿重:Na+水調節における腎臓コルチコイドの役割(体液調節とホルモン). ホルモンと臨床 54(5):27-31, 2006[総説]
一次診療科	東京女子医科大学病院の電子カルテシステム. 日本診療情報管理士協会誌 32(2):31-33, 2006[総説]	齋藤 洋, 野村 馨, 高野 加寿重:東京女子医科大学病院の電子カルテシステム. 日本診療情報管理士協会誌 32(2):31-33, 2006[総説]
循環器内科学	Fundamental Lesson 撮り方 肥大型心筋症はどのように診断して何を計測すればよいか. 心エコー 7(5):354-361, 2006[総説]	新井光太郎, 笠貫 宏, 吉川純一:Fundamental Lesson 撮り方 肥大型心筋症はどのように診断して何を計測すればよいか. 心エコー 7(5):354-361, 2006[総説]
循環器内科学	市中総合病院における過去20年間の感染性心内膜炎の動向と院内予後予測因子の検討. J Cardiol 47(2):73-81, 2006[原著論文]	江島浩一郎, 岡 俊明, 谷本京美, 石塚尚子, 笠貫 宏:市中総合病院における過去20年間の感染性心内膜炎の動向と院内予後予測因子の検討. J Cardiol 47(2):73-81, 2006[原著論文]
循環器内科学	臨床工学技士の重要な職域となったペースメーカー業務 ペースメーカー植込み手術の合併症. Cli Eng 17(8):844-849, 2006[総説]	江島浩一郎, 庄田守男:臨床工学技士の重要な職域となったペースメーカー業務 ペースメーカー植込み手術の合併症. Cli Eng 17(8):844-849, 2006[総説]
循環器内科学	慢性心不全治療の進歩 成因と臨床研究 治療の進歩 非薬物療法 心臓再同期療法. 日臨床 64(5):941-948, 2006[総説]	古壁あすき, 松田直樹, 笠貫 宏:慢性心不全治療の進歩 成因と臨床研究 治療の進歩 非薬物療法 心臓再同期療法. 日臨床 64(5):941-948, 2006[総説]
循環器内科学	内科医のための補助循環装置,人工臓器の最新事情 心臓再同期療法(Cardiac Resynchronization Therapy). 分子心血管病 7(5):476-484, 2006[総説]	古壁あすき, 松田直樹:内科医のための補助循環装置,人工臓器の最新事情 心臓再同期療法(Cardiac Resynchronization Therapy). 分子心血管病 7(5):476-484, 2006[総説]
循環器内科学	不整脈研究の最新動向 遺伝子異常と不整脈 不整脈源性右室心筋症と遺伝子異常 7VCと遺伝子変異. 医学のあゆみ 217(6):664-668, 2006[総説]	萩原誠久, 梶本克也, 笠貫 宏:不整脈研究の最新動向 遺伝子異常と不整脈 不整脈源性右室心筋症と遺伝子異常 7VCと遺伝子変異. 医学のあゆみ 217(6):664-668, 2006[総説]
循環器内科学	心室頻拍・心室細動 心室頻拍・心室細動の電気的除細動 一刻も早く停止させるために. ICUとCCU 30(7):479-486, 2006[総説]	萩原誠久, 笠貫 宏:心室頻拍・心室細動 心室頻拍・心室細動の電気的除細動 一刻も早く停止させるために. ICUとCCU 30(7):479-486, 2006[総説]
循環器内科学	急性心筋梗塞症患者の入院時血清クレアチニン値上昇と血清C-reactive protein値上昇の併存が予後に与える影響について. 日冠疾患誌 12:24-28, 2006[原著論文]	木田 淳, 山口淳一, 高木 厚, 長嶋道夫, 栗原朋宏, 新井清仁, 石井康宏, 鶴見由起夫, 萩原誠久, 笠貫 宏:急性心筋梗塞症患者の入院時血清クレアチニン値上昇と血清C-reactive protein値上昇の併存が予後に与える影響について. 日冠疾患誌 12:24-28, 2006[原著論文]
循環器内科学	急性心筋梗塞症患者の入院時血清クレアチニン値上昇と血清C-reactive protein値上昇の併存が予後に与える影響について. 日冠疾患誌 12(1):24-28, 2006[原著論文]	木田 淳, 山口淳一, 高木 厚, 長嶋道夫, 栗原朋宏, 新井清仁, 石井康宏, 鶴見由起夫, 萩原誠久, 笠貫 宏:急性心筋梗塞症患者の入院時血清クレアチニン値上昇と血清C-reactive protein値上昇の併存が予後に与える影響について. 日冠疾患誌 12(1):24-28, 2006[原著論文]
循環器内科学	心エコー 女性の活躍 女性医師・技師へのメッセージ. 性差と医療 3(8):889-893, 2006[総説]	石塚尚子:心エコー 女性の活躍 女性医師・技師へのメッセージ. 性差と医療 3(8):889-893, 2006[総説]
循環器内科学	Common Diseaseインストラクションマニュアル 患者に何をどう説明するか 循環器疾患 感染性心内膜炎. Medicina 43(12):46-49, 2006[総説]	石塚尚子:Common Diseaseインストラクションマニュアル 患者に何をどう説明するか 循環器疾患 感染性心内膜炎. Medicina 43(12):46-49, 2006[総説]
循環器内科学	急性心筋梗塞症患者における造影剤誘発性腎症の臨床的意義. J Cardiol 48(1):9-16, 2006[原著論文]	重城健太郎, 山口淳一, 大林賢史, 鈴木香里, 関口治樹, 長嶋道夫, 鶴見由起夫, 笠貫 宏:急性心筋梗塞症患者における造影剤誘発性腎症の臨床的意義. J Cardiol 48(1):9-16, 2006[原著論文]
循環器内科学	循環器学2006年の進歩 不整脈学研究の進歩. 循環器専門医 14(2):322-328, 2006[総説]	笠貫 宏:循環器学2006年の進歩 不整脈学研究の進歩. 循環器専門医 14(2):322-328, 2006[総説]
循環器内科学	心臓突然死の予知と予防. ICUとCCU 30(10):834-840, 2006[総説]	笠貫 宏:心臓突然死の予知と予防. ICUとCCU 30(10):834-840, 2006[総説]
循環器内科学	日本人の慢性心不全におけるカルベジロール治療の長期予後と忍容性. J Cardiol 47(5):229-237, 2006[原著論文]	川城直樹, 松田直樹, 遠藤陽子, 内田吉枝, 笠貫 宏:日本人の慢性心不全におけるカルベジロール治療の長期予後と忍容性. J Cardiol 47(5):229-237, 2006[原著論文]
循環器内科学	Postural change-associated alterations in QT/QTc intervals on electrocardiograms. J Arrhythmia 21(5):528, 2006[原著論文]	久保 豊, 村上省吾, 大塚邦明, 笠貫 剛, 入江 伸, 笠貫 宏:Postural change-associated alterations in QT/QTc intervals on electrocardiograms. J Arrhythmia 21(5):528, 2006[原著論文]
循環器内科学	循環器疾患の画像診断 up to date 不整脈カテーテル治療支援システム:CATOシステム. Cardiac Practice 17(4):391-396, 2006[総説]	真中哲之, 笠貫 宏:循環器疾患の画像診断 up to date 不整脈カテーテル治療支援システム:CATOシステム. Cardiac Practice 17(4):391-396, 2006[総説]
循環器内科学	慢性心不全治療の進歩 成因と臨床研究 治療の進歩 非薬物療法 植込み型除細動器(ICD). 日臨床 64(5):949-954, 2006[総説]	松田直樹:慢性心不全治療の進歩 成因と臨床研究 治療の進歩 非薬物療法 植込み型除細動器(ICD). 日臨床 64(5):949-954, 2006[総説]
循環器内科学	不整脈研究の最新動向 心不全の心臓再同期療法 心臓再同期療法の理論的根拠 responderとnonresponder. 医学のあゆみ 217(6):677-681, 2006[総説]	松田直樹, 笠貫 宏:不整脈研究の最新動向 心不全の心臓再同期療法 心臓再同期療法の理論的根拠 responderとnonresponder. 医学のあゆみ 217(6):677-681, 2006[総説]
循環器内科学	不整脈 診断と治療の進歩 治療 不整脈の薬物療法の現状と展望 抗不整脈薬の分類と電気生理. 日内科学誌 95(2):240-245, 2006[総説]	松田直樹:不整脈 診断と治療の進歩 治療 不整脈の薬物療法の現状と展望 抗不整脈薬の分類と電気生理. 日内科学誌 95(2):240-245, 2006[総説]
循環器内科学	循環器内科学 心臓再同期療法:CRT. 医学のあゆみ 216(6):479-481, 2006[総説]	松田直樹:循環器内科学 心臓再同期療法:CRT. 医学のあゆみ 216(6):479-481, 2006[総説]
循環器内科学	不整脈非薬物療法の現状と5年後の展望 心臓再同期療法(CRT)とCRT-D. 呼吸と循環 55(1):41-49, 2006[総説]	松田直樹:不整脈非薬物療法の現状と5年後の展望 心臓再同期療法(CRT)とCRT-D. 呼吸と循環 55(1):41-49, 2006[総説]
循環器内科学	心不全治療 up to date 心不全の非薬物療法 心臓再同期療法(CRT)の適応と長期成績. Cardiac Practice 17(3):271-276, 2006[総説]	松田直樹:心不全治療 up to date 心不全の非薬物療法 心臓再同期療法(CRT)の適応と長期成績. Cardiac Practice 17(3):271-276, 2006[総説]
循環器内科学	心不全治療 Controversy 2006 補助人工心臓(LVAS)のタイミング 内科的立場から. Cardiovasc Med-Surg 8(4):425-428, 2006[総説]	松田直樹:心不全治療 Controversy 2006 補助人工心臓(LVAS)のタイミング 内科的立場から. Cardiovasc Med-Surg 8(4):425-428, 2006[総説]
循環器内科学	慢性心不全 新しい展開と治療 アミオダロンとICDによる致死的不整脈治療. 医学と薬学 55(6):839-845, 2006[総説]	松田直樹:慢性心不全 新しい展開と治療 アミオダロンとICDによる致死的不整脈治療. 医学と薬学 55(6):839-845, 2006[総説]
循環器内科学	Cardiac Resynchronization Therapy(CRT) 心不全治療に活かす 診る Dyssynchrony における electromechanical dissociation. Heart View 10(9):983-987, 2006[総説]	松田直樹:Cardiac Resynchronization Therapy(CRT) 心不全治療に活かす 診る Dyssynchrony における electromechanical dissociation. Heart View 10(9):983-987, 2006[総説]
循環器内科学	管理不良不整脈へのアプローチ 難治性不整脈にどう対処するか 病態ごとの治療抵抗性不整脈の管理 周術期治療抵抗性不整脈への治療戦略. Modern Physician 26(10):1587-1590, 2006[総説]	松田直樹:管理不良不整脈へのアプローチ 難治性不整脈にどう対処するか 病態ごとの治療抵抗性不整脈の管理 周術期治療抵抗性不整脈への治療戦略. Modern Physician 26(10):1587-1590, 2006[総説]
循環器内科学	21世紀の不整脈診療 Brugada症候群 成人病と生活習慣病 36(11):1355-1361, 2006[総説]	松田直樹:21世紀の不整脈診療 Brugada症候群 成人病と生活習慣病 36(11):1355-1361, 2006[総説]
循環器内科学	心不全UPDATE 心不全の非薬物療法 心臓再同期療法. 医学のあゆみ 218(4):1271-1276, 2006[総説]	松田直樹:心不全UPDATE 心不全の非薬物療法 心臓再同期療法. 医学のあゆみ 218(4):1271-1276, 2006[総説]
循環器内科学	低心臓能例におけるアミオダロンの位置づけ 心臓再同期療法を含む新しいアプローチ 致死性心室性不整脈. Prog Med 26(Suppl.1):1486-1492, 2006[総説]	松田直樹, 志賀 剛, 野村 大, 庄田守男, 萩原誠久, 笠貫 宏:低心臓能例におけるアミオダロンの位置づけ 心臓再同期療法を含む新しいアプローチ 致死性心室性不整脈. Prog Med 26(Suppl.1):1486-1492, 2006[総説]
循環器内科学	抗血小板療法 アテローム血栓症をいかに予防,治療するか? 一次予防としての抗血小板療法 その適応とガイドライン. Heart View 10(13):1416-1421, 2006[総説]	野口 晶, 石塚尚子, 谷本京美, 笠貫 宏:抗血小板療法 アテローム血栓症をいかに予防,治療するか? 一次予防としての抗血小板療法 その適応とガイドライン. Heart View 10(13):1416-1421, 2006[総説]
循環器内科学	心尖部肥大型心筋症における左室内拡張期奇異性血流の経過観察. J Cardiol 47(1):15-23, 2006[原著論文]	野口 晶, 石塚尚子, 谷本京美, 笠貫 宏:心尖部肥大型心筋症における左室内拡張期奇異性血流の経過観察. J Cardiol 47(1):15-23, 2006[原著論文]
循環器内科学	虚血性心疾患に対する硝酸薬のエビデンスを考える HJAMI研究の結果からみた硝酸薬の有用性. Therapeutic Res 27(7):1277-1287, 2006[総説]	小川洋司:虚血性心疾患に対する硝酸薬のエビデンスを考える HJAMI研究の結果からみた硝酸薬の有用性. Therapeutic Res 27(7):1277-1287, 2006[総説]
循環器内科学	Pilsicainide静注により持続性単形性心室頻拍が誘発されアブレーションを行った1例. 臨床心臓電気生理 29:241-248, 2006[症例報告]	大木麻希子, 庄田守男, 谷崎剛平, 河原井浩孝, 網代洋一, 佐藤高崇, 高橋一浩, 真中哲之, 江島浩一郎, 萩原誠久, 笠貫 宏:Pilsicainide静注により持続性単形性心室頻拍が誘発されアブレーションを行った1例. 臨床心臓電気生理 29:241-248, 2006[症例報告]
循環器内科学	Comprehensive genetic analysis of relevant four genes in 49 patients with Marfan syndrome or Marfan-related phenotypes. Am J Med Genet Pt A 140A:1719-1725, 2006[原著論文]	堺道哉, 菅鹿佳和, 松本直通:Comprehensive genetic analysis of relevant four genes in 49 patients with Marfan syndrome or Marfan-related phenotypes. Am J Med Genet Pt A 140A:1719-1725, 2006[原著論文]
循環器内科学	Mild and short recurrence of type II amiodarone-induced thyrotoxicosis in three patients receiving amiodarone continuously for more than 10 years. Endocr J 53(4):531-538, 2006[原著論文]	Sato Kanji, Shiga Tsuyoshi, Matsuda Naoki, Onoda Noritaka, Takano Kazuo, Hagiwara Nobuhisa, Kasanuki Hiroshi:Mild and short recurrence of type II amiodarone-induced thyrotoxicosis in three patients receiving amiodarone continuously for more than 10 years. Endocr J 53(4):531-538, 2006[原著論文]